

夢に向かって挑戦する生徒～命の輝き 笑顔と「ありがとう」



水俣第二中学校
学校便り

夢・挑戦

平成30年12月11日
水俣市立水俣第二中学校
校長 前田 裕美

第8回 二中校区合同文化祭

スローガン

二中革新～創ろう 自分たちの手で



ポスター原画制作：美術部一同

11月11日（日）、駐車場となった運動場にあふれるほど車、車……。たくさんの方々にご来場頂き、上記のテーマのもと、水俣第二中学校区合同文化祭が開催され、生徒の日頃の学習の様子や練習の積み重ねなどをステージや展示物で発表しました。

また、二中のキャラクターが登場し、水俣市内の各地を紹介しながらマラソンで繋ぐ、オープニングからエンディング

肩を組み、大盛り上げのエンディング！



までの流れには、その企画力や表現力に驚きの声も聞こえてきました。

さらに、今年度も地域の皆様のステージ発表や展示物もあり、生徒の感想には文化的な作品や発表への感謝の思いが綴られていました。それを受け取った出品者や出場者の方々から、「生徒の皆さんからの感想やお礼があるけん、とても嬉しくて、来年もがんばろうと思うんです。」との言葉もいただきました。文化祭を通じて、地域の方とのつながりが、また強くなったように思います。

当日まで企画・準備にご尽力いただきました各地区の実行委員の皆様、毎日支えてくださった保護者の皆様、そして文化祭にお越しいただきましたご来賓の皆様、保護者・地域の皆様、ステージ発表や展示作品のご協力をいただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。この文化祭をまた一つの節として、189人の二中の生徒たちは、さらに心豊かに成長することと思います。（当日の写真は、12月発行のPTA新聞に掲載します。楽しみにお待ちください。）

3年生・招福もちつき

12月8日（土）

生徒の進路実現と、これからのみんなの健康、幸せを願って3年生の学年行事として行われました。力強い杵の音に粘り強いおいしい餅。19区美徳会、及び保護者の皆様、大変お世話になりました。きっと、この春、福がたくさん届くことと思います。がんばれ！3年生！！



（*両面あります）

3年生「命」について、たくさん学んでいます。



3年生は、家庭科や総合的な学習の時間や道徳、学級活動などで、保育園実習や赤ちゃんとのふれあいなどを通して、命についての学びを続けています。

道徳の時間で「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」を学んだ生徒の感想に「人を助けない、困っている人に手をさしのべない人のことを、以前は“冷たいな”と思うだけでしたが、今は“親不孝だな”と思います。」という言葉がありました。

命の連綿としたつながり、今ここに命があることの奇跡。生徒たちの温かいまなざしや真剣な表情に、「かけがえのないもの」

について、しっかりと感じ、考え、行動してほしいと願いました。



「講演会」及び「二中駅伝・マラソン大会」

12月8日

今年は駅伝マラソン大会の前に、宮崎一心堂取締役社長・水俣市陸上協会会長の宮崎容一様に講演をいただきました。



ご自身の競技人生や体調を崩された時のこと、そしてそのことでさらに強くされたふるさと水俣への感謝の思いと命の尊さ。夢を持つこと、時間を守ること、感謝の思いを忘れないこと……。

本校の学校教育目標や「風格ある二中学生」の姿に通じることばかりで、大変有難いお話でした。

また、「二中へ行こう日」として行われたその後の駅伝マラソン大会では、多くの方の声援をいただき、寒い中、本当にありがとうございました。

参加生徒全員が完走し、友達を精一杯応援する姿が、寒いグラウンドで輝いていました。

一人一人が自分の中の「次」をつかみとったかな？

【マラソンの部】 1位 2年1組 2位 2年2組

【駅伝の部】 1位 2年2組 2位 2年1組

【学校運営協議会長賞】 女子 松本 さん 男子 林田 くん

【総合優勝】・【井上能智王賞】 2年2組 【チームワーク賞】 3年2組



保護者、地域の皆様方には今年も大変お世話になりました。
ふるさと水俣・地域の中で育てていただいている二中学生。

来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



(*両面あります)